

### 連載

- 10 世界のキーパーソン
- 11 国内人情情報
- 27 Book Reviewing Globe
- 40 広告を裏読みする
- 42 大往生考
- 51 西風
- 63 交差点―読者の声・編集者の声



大震災に乗じて莫大な予算を獲得。その用途は東北に偏り、巨費を投じた観測システムは欠陥だらけ。緊急地震速報の大誤報でも、反省の色はまるでなし。南海トラフ対策が進まぬまま、ムラの肥大化が続く。(114頁)

- 102 社会・文化 ● 情報カプセル
- 104 **変異ウイルスに無防備の日本**
- 106 外資の土地取引規制は「骨抜き」に―「穴だらけ法案」に中国人の喝采
- 108 **今もデタラメ「死因究明制度」**
- 112 「強欲ファイザー」にカモられた日本―ワクチン購入で隠された事実
- 114 **震災十年の「地震研究ムラ」**
- 118 皇室の風―岩井克己
- 92 日本科学アラカルト
- 94 新・大学評判記
- 96 本に遇う―河谷史夫
- 100 をんな千一夜―石井妙子
- 118 マスコミ業界ばなし

- 64 **インフレ」その時何が起きるか**
- 66 電気料金「値上がり」は今後も続く―国民に痛苦を強いる経産省
- 68 **卸電力取引所「狂乱相場」の全内幕**
- 71 連載「クローズアップ」
- 72 連載「企業研究」
- 76 伊藤忠と住友商事「トップとビロ」の共通点―両社が抱える「将来不安」
- 78 経済 ● 情報カプセル
- 82 連載「地方金融の研究」琉球銀行―鹿児島からの「侵略」で窮地に
- 84 塩野義製薬の止まらぬ「業績下降」―コロナで晒した「成長限界」
- 86 「ウーブン・シティ」トヨタ章男の勘違い―スマート都市で「周回遅れ」の日本
- 88 日本製鉄「東京製鋼TOB」の赤っ恥―元名門企業の哀れな「内輪もめ」
- 90 **女性社外取締役「争奪戦」の珍妙**

キリンがアサヒに首位を譲ったのは11年前のこと。「今のアサヒの姿は当時のキリンの姿としきりと重なる」(流通業界筋)。「スーパードライ」依存で、次の創造を怠ったツケが、コロナで一気に露見した。(72頁)



「森騒動」で権力基盤のない菅の無力が露呈。党内には7月の都議選とその先の衆院選への不安が充満。「長男問題」では「苦勞人伝説」も消し飛んだ。情実と縁故で権力を私的に行使するのは、安倍と同じだ。(48頁)

- 44 政治 ● 情報カプセル
- 46 **菅官邸を掻き乱す「神奈川人脈」**
- 48 **菅も安倍の「二の舞」に**
- 52 連載「政界スキヤン」五輪政局で「百合子の乱」再始動
- 54 公明党「選挙イヤー」の沈鬱―自公連立「経年劣化」が露わに
- 56 **菅政権「延命」で麻生・安倍の結託**
- 58 連載「罪深きはこの官僚」迫井正深―厚生労働省長政局長―ワクチン「注射器問題」混乱を助長

# 紛争「多発」のバイデン時代

国際情勢の安定は遙か遠く

- 3 連載「巻頭インタビュー」今本博健―被災地「公共事業」はもう止める
- 6 **紛争「多発」のバイデン時代**
- 12 **トランプ家「政治王朝」への野望**
- 14 **醜い欧州の「ワクチン狂乱」**
- 16 危ぶまれるプーチンの「精神状態」―「米欧の謀略」に怯える日々
- 18 **WORLD ● 情報カプセル**
- 22 ウクライナを絡め取る中国の邪念―「ミサイル」軍需産業「乗っ取り」が狙い
- 24 イランvsイスラエルで迫る「Xデー」―軍事衝突で米国はどう出るか
- 28 アジアの民主化運動「ミルクティー同盟」―「反中」親日「新世代」の連帯
- 30 韓国が「対中包囲網」参加の意向―中国の「激怒」に耐えられるか
- 32 **中国の南シナ海「行政統治」が本格化**
- 34 「親中」に染まる東南アジア―中国「太平洋」二分化構想「着着々」
- 36 **北京五輪「強行」習近平の妄執**
- 38 連載「現代史の言霊」三月の発見―一九八二年イタリアのフリーメイソン「P2」事件

テロとの戦いから20年。今、世界には米国が足抜けした空白地帯が拡大し、暴力と紛争の火勢は増すばかり。欧州世論の過半が「米国はあてにならない」と落胆。反米勢力はバイデンの弱腰を好機と捉える。(6頁)

